

第4土曜日に、ワクワクしたい人「この指、と一まれ！」

石川県かほく市

活動名

高松第4土曜
WAKUWAKU 教室による活動

関係する学校

かほく市立高松小学校

| 活動区分 | | ※ H26 年度の実績（補助の有無については H27 年度の状況） | | | | | | |
|------------|-----------|-----------------------------------|--------|------|-------|--------------|------------|--|
| 土曜日の教育活動 | コーディネーター数 | 子供の平均参加人数 | 開始年度 | 国庫補助 | 学習支援 | ICT活用 | 企業・NPOとの連携 | |
| | 1人 | 40人 | 7年度 | 無 | 無 | 無 | 無 | |
| 学校支援地域本部 | コーディネーター | ボランティア登録数 | 開始年度 | 国庫補助 | 学習支援 | ICT活用 | 企業・NPOとの連携 | |
| | | | | | | | | |
| 放課後子供教室 | コーディネーター | 子供の平均参加人数 | 年間開催日数 | 国庫補助 | 学習支援 | ICT活用 | 企業・NPOとの連携 | |
| | | | | | | | | |
| | 実施場所 | | | | 開始年度 | 放課後児童クラブとの連携 | | |
| | | | | | | | | |
| コミュニティスクール | 指 定 日 | | | 委員数 | 児童生徒数 | 学級数 | | |
| | | | | | | | | |

活動の概要・経緯

学校週5日制が段階的に施行され、平成7年4月から土曜の休日が月2回になった。この休日を活用して、子供たちに豊かな経験をさせるため、学校とPTAの理解を得て、地域の有志が中心となって活動を始めた。第4土曜日の午前中、地域の風土を感じることでできる体験・活動を行っている。

〔活動日・活動時間〕

毎月第4土曜日（夏休みと冬休みを除く） 午前9時30分～11時30分（活動によって時間が一部変更となる場合がある）

〔活動場所〕

高松小学校の教室、体育館、グラウンド、学校周辺の市街地、大海川、河北潟周辺など

〔対象〕

高松小学校3～6年生で参加を希望する児童

特 徴

【特徴的な活動内容】

〔地域の風土に触れる体験〕

古くは金沢と能登を結ぶ能登街道（七尾街道）の宿場町として栄えた市街地のウォークラリー

〔自然に触れる体験〕

地域を流れる清流 大海川での鮎つり体験

野鳥の宝庫である市北部の河北潟でのバードウォッチング

〔スポーツ体験〕

ビーチボールバレー サイクリング グラウンドゴルフ ペタンク

〔室内での体験〕

たこづくり体験（たこあげ） クッキング体験

【実施に当たっての工夫】

活動に当たっては、子供たちが色々な面から自分の住む町への関心を深められるよう、文化・自然、スポーツ、人とのふれあいなど、できるだけ多くの分野での体験プログラムを実施している。また、活動グループには、高学年をチームリーダーとした縦割りグループを編成し、子供たちの社会性・協調性を育むよう努めている。

ウォークラリーでは、子供たち自身が安全・安心への意識を高めるため、コースの中で「子ども110番の家」を確認して回っている。この時には地元警察の協力で、パトカーや白バイの試乗体験なども行っている。

事業を実施して

子供たちは、ここでの体験を通じて、歴史薫る街角に立ち、また、川や湖沼に棲む魚や鳥達の生きる姿を目の当たりにして目を輝かせる。昔の子供たちには当たり前のことだが、時代が変わった現代では、子供たちだけで体験することは難しい。地域の大人の助けが必要である。

地域の方々との出会いや、子供たち同士が学年を超えて交流できることも、ワクワクの秘訣である。初めて参加した子供たちはほとんど翌年で降も続けて参加している。

子供たちの笑顔に魅せられて、ワクワクボランティア暦が20年を超えるスタッフもいる。学校やPT、関係者の理解と協力、地域の温かい眼差しがこの活動を支えている。

その他

地域の方々に支えられ、これまで20年以上に渡って活動を続けることができた。これからも、地域の方々や子供たちと対話しながら、地道に取り組んでいければと考えている。



大海川での鮎つり体験



みんなでクッキング！